

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~KAIHO Communication~

第248号

発行日 2022年8月1日発行

2022年7月13日 第1回 会宝アカデミーの開催

皆さまこんにちは、社長の近藤です。先月コロナ禍になって以来初めて集合型の勉強会を開催しました。そして、そのきっかけは外部の経営者仲間からいただいたものでした。

その方が「社員向けの勉強会を新たに組んだ結果、社員が凄く成長したので近藤さんもぜひやってみたら？」と連絡をくれたのです。

その勉強会とは、月刊誌「致知」を題材にしたもので、木鶏会と言われるものでした。ちなみに月刊誌「致知」とは、昭和53年（1978年）に誕生し、今年で創刊44年の歴史があり、日本で唯一「人間学」が学べる月刊誌としても注目されています。

以前当社の会長のことを取り上げていただいたので、それ以降は購読させていただいていましたが、ちょっと崇高すぎるイメージで「レベルが高い」と感じていました。

だから今回の勉強会も、ちょっと難しいのではないかと少し不安に思っていました。

しかし仲間の言葉を信じ、早速担当者とお会いすると、印象は全く変わり、面白い企画に魅了され、勉強会の開催を即決しました。

そして今回の勉強会の目的は3つ！

- ①理念を深掘りし、心を合わせ一致団結
- ②お互いを認め合うコミュニケーション
- ③読書を通じた人間的成長

今回は木鶏会のスタイルをベースにした中で「第1回 会宝アカデミー」という企画で開催し、私はオブザーバーとして参加しましたが、参加者が意欲的に取り組む姿勢を見て、開催して良かったと思っています。

そして、当日のためにわざわざ東京からお越しいただいた、株式会社致知出版社の仙田さんや運営に関わってくれた社員に感謝すると共に、直接的な関わりやコミュニケーションの大切さに改めて気づくことが出来ました。





キラリと光る存在に



●今月の出番 ● 生産部 古本和也さんです

皆さま、こんにちは。生産部の古本和也です。今年の2月に入社し、早いもので半年が経ちました。

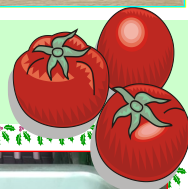
私の仕事は、車輛の移動業務と、車輛からオイルやガソリンを抜いたりする液処理業務を、主にさせて頂いています。車種も分からない、車の知識も無いという私ですので、先輩たちに必死について行く毎日です。初めはボルト1本抜くのにも苦労しましたが、先輩たちの厳しくも愛のある指導のおかげで、少しずつですが前進しており、感謝の気持ちでいっぱいです。お客様に喜んで頂ける仕事ができるよう、これからも頑張ります。



さて、そんな私の休日ですが、野球観戦、音楽を聴いたり奏でたり、好きなアーティストのライブDVDを見て過ごすなどです。右の写真の上はトランペット、下はコルネットという楽器です。一見おもちゃのようにも見えるコルネットですが、ギュッと管を伸ばすとなんとトランペットとほぼ同じ長さになるんですよ！演奏ブランクがあり人前で披露できるレベルではありませんが、金沢の自然を楽しみながら公園で吹くのが楽しいです！



農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは。6月から引き続き暑いですね。梅雨の時期に雨がほとんど降らなかったことはカビ・病気の発生の面では助かりました。おかげ様で7月に入ってからズッキーニ・キュウリ・ジャガイモ・ナス・ピーマン・オクラとたくさんの夏野菜の収穫が始まり、ハウスでもトマトの収穫が始まりました。これからは皆様にトマトの他にも、美味しく安全な野菜を提供していくことができます。私たちも始めて栽培する野菜が多く、出来上がりに不安がありましたが、何とかお客様に提供できるものができてほっとしております。有機栽培1年目でまだまだ満足のいく収量には至っておらず、来年に向けて様々な改善に取り組んでいく予定です。

8月も収穫は続きます。8月からは先ほどの野菜に枝豆も加わります。熱中症・夏バテに気を付けつつ、収穫に励んでいきます。

8月6日には「会宝リサイくるまつり」が3年ぶりに開催されます。農業ブースでは朝採れ野菜の直売もしますので、ご興味のある方はぜひいらしてください。心よりお待ちしております。（担当：畠中）



トマトはこちらの2つのサイトから
ご購入いただけます。



ナマステ！AKKインド駐在員の宮川です。先日、工場の作業員から「私はKanwar Yatra に行くので10日間休暇を取らせて欲しい」と連絡がありました。「どこに行くの？」とスタッフに聞いてみたところ、インドの宗教的行事だとのこと。

Kanwar YatraのKanwarとはヒンディー語で両端から同じ重さの物体がぶら下がっている一本のポール（一般的に竹でできている）を意味し、Yatraとはサンスクリット語で「旅」や「行列」を意味します。このKanwar Yatraでは、インド起源の宗教であるヒンドゥー教、仏教、ジャイナ教、シーク教徒がガンジス河の聖水を汲んで巡礼を行います。毎年この季節（7月末）になると、何百万人も参加者がガンジス川から聖水を集め、それを何百マイルも運び、地元の寺院にお供え物を行うそうです。巡礼ではなんと700km歩き、さらに復路ではガンジス川から汲んできた水は地面につけないようにして歩くとのこと。恐るべし、Kanwar Yatra…。インドでは、この道通るよ！という合図で車のクラクションホーンが常に鳴り続けていますが、巡礼者が道を歩いていると、どんな車も一切ホーンを鳴らさず、じっと彼らが道を通り過ぎるのを待っています。インド人の文化・思いやりの精神がそこにはあるのです。ではまた10月にお会いしましょう！



Kanwarを担ぐインド人



Kanwarを担いで巡礼を行う教徒

今月のパチリ☆



こんにちは。会宝産業は今年、3年ぶりに「会宝リサイくるまつり」を開催します。実は今回が10回目の開催となることもあり、これまでとは違った雰囲気を楽しんでいただけるおまつりへと進化します！

◆進化その① 開催時間をこれまでの9時-16時から14時-21時に変更！

昼と夜で全く異なる雰囲気のおまつりをお楽しみいただけます。

◆進化その② これまでの日曜開催から土曜開催に変更！

夜までたっぷりリサイくるまつりをお楽しみいただき、翌日はゆっくりとお過ごしください。

◆進化その③ くるま解体ショーの回数を増やします！

毎年大・大・大人気のくるま解体ショーが2回から3回に増えます。

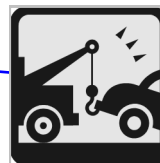
◆進化その④ リサイクル教室が大充実！

「アイディア工作」「カードゲームでSDGs体験」「一歩進んだリサイクル体験」の3つを開催します。お子様の夏休みの自由研究に必ず役立ちます！

他にも小さなお子様から大人まで楽しめる縁日もたくさんあります。リサイクルについて楽しみながら学べるにぎやかで楽しいおまつりです。是非是非、ご来場ください。お待ちしております！！※開催概要は「今月のトピックス」ページをご覧ください。（担当：川村）



相場情報 ～生産部より～



2022年7月 見込み台数

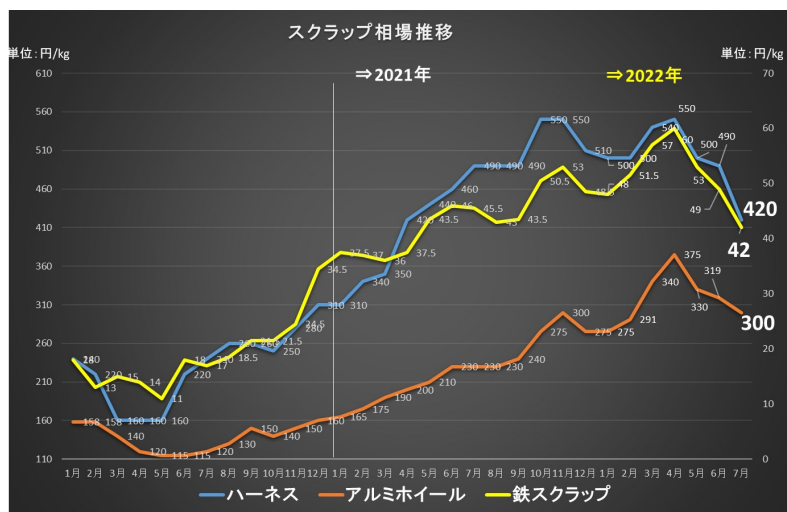
入庫台数 790台

処理台数 800台

こんにちは。会宝産業の山口です。抜けるような空が広がり、夏本番がきましたね。

相場のほうは・・・夏場の需要減退期に追い打ちをかけるように、お隣中国ではコロナウィルスの影響で再び大都市のロックダウンが行われるのでは？という観測が広がり、市場では慎重なやりとりが続いています。

そんな中、鉄鋼メーカーも減産を始めているようですが、中国政府の景気対策もあり、需要も回復する見通しで先行きは明るい？と思われた矢先に南部での悪天候・・・鉄に関してはまだ下がる見通しとなっています。アルミに関して、自動車メーカーの販売遅れによって製品在庫が滞り、減産となりスクラップの価格に影響が出ています。



今月のトピックス

～ 第10回 会宝リサイくるまつり ～

今年で第10回となる「会宝リサイくるまつり」を8月6日に開催いたします。コロナ禍の影響もあり、なんと今回は3年ぶりの開催となります。「会宝リサイくるまつり」は、自動車リサイクルについてお客様に知っていただき、特に子供たちに「もったいない」や「あとしまつ」について楽しく学ぶ機会にしたいという思いで、2011年から毎年8月に開催しているお祭りです。

「今月のパチリ」のコーナーでもご紹介していますが、今回は複数の進化と共に開催です。

「会宝リサイくるまつり」は、静脈産業やりサイクルについて楽しみながら考えられるお祭りです。社員一同、今年もたくさんの方のご来場をお待ちしています！

(担当：佐藤)

※詳細は当社HPをご覧ください。

「第10回 会宝リサイくるまつり」の概要

日にち	8月6日（土曜日）
時間帯	14時～21時
会場	会宝産業株式会社 本社（金沢市東岐阜町1-25）
駐車場	あり（誘導係もいます）
参加費	入場料は無料
スタッフは全員、会宝産業の社員です！ お待ちしております！	

右のQRコードは
読み取るだけでなく
直接クリックしても
ページを閲覧できます。

会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



ご意見ご要望はこちらまで
TEL 076-237-5133
soumu@kaiho.co.jp
(担当：宮村)